



中山台コミュニティ 総会 (書面)

※総会議案書はコミュニティセンターで閲覧できます



2020年度 事業報告 (抜粋)

まちづくり事業

■中山台地区防災計画見直し委員会を設置し、宝塚市防災会議に防災計画改定案を提出しました。■中山台地区教育環境適正化検討委員会は幼稚園の廃園および、小学校の統合について議論し、新小学校名は「中山台小学校」と決定しました。■長寿祭りはコロナ禍で中止しました。■広域災害復興支援事業はコロナ禍の影響で活動ができませんでした。

コミセン管理委員会

■コミュニティセンター指定管理事業：コロナ禍で、令和2年3月13日から臨時休刊となり、6月2日から開館しました。再度緊急事態宣言が発令され、以降閉館を午後8時としました。■引き続き指定管理者となるための申請を行い、令和3年4月1日から5年間の指定通知を受領しました。指定管理料が減額となり、使用料の消費税分をご利用者に負担して頂く事としました。■市立図書館中山台分室窓口業務等委託事業：4月17日から6月3日まで全面休室となりました。■スタッフの定年退職にともない令和2年10月1日付で1名新規採用しました。

常任評議会 (決議機関)

■常任評議会、運営委員会代表で「宝塚市中山台コミュニティ地区防災計画見直し委員会」を設け、地区防災計画の策定主体をこれまでの災害対策委員会から中山台コミュニティとすることなどで合意し、結果を宝塚市に提出しました。

運営委員会 (執行機関)

■2021年2月からはコロナ禍の状況を判断して書面会議としました。■2020年度事業報告・決算・監査報告、2021年度事業計画案・予算案・役員等候補者を策定し常任評議会へ提案しました。

各部の活動

■総務活動部：コロナ禍に留意しつつ、常任評議会や運営委員会の事務的な準備などを実施しました。■広報活動部：広報誌のタイトルを「中山台コミュニティ12」と改題しました。コロナ禍で広報誌の5月、6月の発行を断念しました。■福祉活動部：安心して暮らせるまちづくりを目指し、映画会、学習会などを実施しましたが、コロナ禍でやむなく中止の事業も多くなりました。■子ども活動部：コロナ禍の中、7グループそれぞれが感染対策をとりながら、創作活動、お話し会などの行事を取り入れ、子どもたちや親子のふれあいを楽しみました。「子ども囲碁将棋教室」はコロナ禍も相まって参加が増えず、今年度をもって閉室となりました。■緑化環境対策活動部：各自治会との取り組みは、作業30回、参加人数782名、費用総額は2,244,990円でした。24年間実施してきた「行政と共に」はコロナ禍で中止しました。活動の象徴として「ヒベリカムの丘」「香りの園」「コミュニティの森」の整備を自治会及び行政と分担して実施しました。■地域文化活動部：コミュニティへの文化的行事や交流場所を提供し、若い音楽家への後援を目的に活動しましたがコロナ禍のため、多くが中止の止む無きに至りました。■健康推進活動部：例年開催してきました健康づくり講座については、コロナ禍のため中止としました。太極拳講座は3密対策を万全に取り7月に再開しました。■生涯学習活動部：コロナ禍のため、計画された25講座のすべての開講を自粛しました。■災害対策活動部：コロナ禍の影響で小中高の体育館を使用した大規模避難訓練を中止しました。避難所での1人当たりの必要面積はコロナ禍では2倍以上の面積が必要とわかり、大きな課題となりました。■スポーツ活動部：「スポーツクラブ21中山五月台」と「スポーツクラブ21中山桜台」が連携を取りながら「だれもが、いつでも、身近なところで、様々な種目のスポーツができること」を目指し、「やさしいヨガ教室」や「子どもサッカー教室」などを実施しました。五月台も桜台もコロナ禍の状況を見ながらの活動となりました。

2021年度 事業計画 (抜粋)

基本方針 (1) 宝塚市と住民との協働でこの「まち」がより住みよい地域になる活動を基本とします。(2) 「中山台コミュニティ地域まちづくり計画」の実行に取り組みます。(3) 宝塚市立中山台コミュニティセンターの指定管理業務と図書館分室の受託業務については、運営の効率化と住民利用の利便性を高めていきます。

まちづくり事業

■中山台コミュニティ地区まちづくり計画：計画の実現に取り組みます。■中山台地区教育環境適正化検討委員会：小学校の統合や幼稚園と中学校などの問題に取り組みます。■長寿まつり：実行する場合は実行委員会を設けて計画します。■広域災害復興支援事業：災害が発生した場合、復興支援事業に継続して取り組みます。

コミセン管理委員会

■コミュニティセンター指定管理事業：使い易く、安全で楽しく居心地の良い拠点となるように努めます。■図書館中山台分室窓口業務等委託事業：研修会や自己研鑽によりスキルを高め、満足いただけるように努めます。■コロナ禍の対策に注力し必要な対策を講じていきます。

常任評議会 (決議機関)

■「まちづくり計画」の基本目標達成を目指します。■「宝塚市中山台コミュニティ地区防災計画」の見直しは計画改訂の完了をめざします。■インフラの老朽化、少子高齢化、防災などの解決に取り組んでいきます。

運営委員会 (執行機関)

■楽しく民主的で合理的な運営を目指します。■各部会の活動は相互の連携を深め、地域住民に広く活動へ参加を呼び掛けます。■常任評議会と運営委員会は協力して住民のために各事業に取り組みます。

各部の活動

■総務活動部：コロナ禍対策をしながら総務事業を実施します。■広報活動部：広報誌「コミュニティ12」を7回発行し、各部の活動を広く掲載するとともに、特にコロナ禍関連の情報を積極的に取りあげます。■福祉活動部：各グループの日常活動、および研修会や地域交流会などの事業を実施します。長寿まつりなどへ積極的に参加、協力します。■子ども活動部：コロナ禍対策に努めながら6グループの活動を大切に進め子どもたちが元気にたくましく育つことを願い活動します。小学校の統合に向け、子どもたちに合った活動に努めます。■緑化環境対策活動部：「中山台コミュニティ緑化環境対策今後の方針」を基本に取り組みます。これまでの活動をさらに充実させ、新たな取り組みも模索します。「コミュニティの森」「香りの園」「ヒベリカムの丘」は緑化活動のシンボルエリアとして整備します。■地域文化活動部：①文化講演会とミニコンサート②第九を歌う会夏にうたう③アートフェスタ④「第九を歌う会」コンサート(ベガホール)他を計画します。■健康推進活動部：宝塚市健康センターなどとの連携による健康講座や太極拳講座を開催します。■生涯学習活動部：コロナ禍に配慮しつつ、論語講座、歴史講座などに取り組みます。■災害対策活動部：発災1週間は自分たちの力で生き延びることを目標に策定された「中山台コミュニティ地区防災計画」に沿って、防災意識の高揚、防災訓の実施などに努めていきます。■スポーツ活動部：コロナ禍へ配慮し、スポーツクラブの設立理念に沿って活動を実施します。また、SC21 五月台は8月をもって委員長が交替する予定です。

